

(新)企業の社会的責任(CSR)に基づく地域環境パートナーシップ
促進事業

37百万円(0百万円)

総合環境政策局環境経済課民間活動支援室

1. 事業の概要

企業に社会的責任(CSR)に基づく取組が様々な形で求められているが、地域企業にとっては、地域社会の中で、住民やNPOと連携する活動を行い、地域の環境作りに役立つことが求められる。こうしたCSR活動は、地域の環境問題解決の重要な要素となっている。

本事業では、CSRに基づき、NPOや地域社会とのパートナーシップで取り組む地域企業の取組を各地に普及するため、以下を実施する。

事例調査を行い、優れた事例を掘り起こし、優秀な事例を表彰する。

(掘り起こす事例)

- ・環境を企業戦略に位置づけている中小企業
- ・環境教育活動、エコマネーへの参加など、地域社会への貢献活動
- ・地域のNPO, 専門家が参加した社員への環境教育

事例の分析・データベース化。普及事例集、モデルツール作り。

2. 事業計画

18年度 各地域での概況調査、事例集の作成、試行的表彰

19年度 優秀事例分析のための詳細調査、事例データベースの作成
調査、事例のデータベースと連動した表彰制度の構築

20年度 事例から抽出されたCSR活動成功のためのポイント集作成
表彰制度に基づく表彰の実施

調査地域分：1地域あたり3.8(百万円)×8地域

地球環境パートナーシッププラザ分：6.8(百万円)

3. 施策の効果

地域レベルでのCSRに基づく取組を掘り起こし、表彰などで応援し、地方環境事務所、地方環境パートナーシッププラザのネットワークを活用し、優良事例とそのエッセンスを全国に広げる。その結果、全国で地域企業とパートナーシップを組んだ環境問題への取組が広がっていく。

企業の社会的責任(CSR)に基づく地域環境パートナーシップ促進事業

地域企業のCSR活動



掘り起こして全国に普及

実施スキーム

